



## 中間考査・学習コンテストはどうでしたか？

中間考査で目標を達成できた人も、目標に届かなかった人も、重要なことは振り返りをする事です。また、今回の反省を生かして、苦手分野の対策をしたり、得意分野をより伸ばしていこうとすることも重要です。約3週間後の期末考査に向けて、計画を立て、目標を達成できるようにしましょう。そして、いよいよ学習発表会も近づいてきました。学習発表会では1人1役、各々が各々の役割をしっかりと果たせるよう、毎日頑張っています。季節外れの暑さでクーラーをつける日もあります、たまに涼しさを感じる日もあります。体調管理には十分気を付けたいですね。



☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆

## Onntena(オンテナ)の導入

3年生のNくんから「音楽の授業は聞こえの面で、音の聞き取りが難しい場面がありますが、聞こえの補助となる機械があると、音楽の授業へのとっかかりができるかもしれません。」という言葉を受け、音に反応して光と振動を発生する機器「Onntena(オンテナ)」を難聴学級で購入しました。



この電子機器は90 dB以上の音、または60 dB以上の音に反応し、音の大きさに応じて光り、振動する機械です。反応する音の大きさの設定は、スイッチで切り替えることができます。現在1台を購入し生徒が使っています。生徒から要望があれば追加で購入をしていきたいと考えています。

2年生のIさんは音楽の授業でこの機器を利用し「人の声にも反応してしまうので、話を聞いている時は60 dB以上のモードだと人の声にも反応してしまっ、ずっと振動し続けていました。また、ピアノなどの楽器の演奏を聞いている際には90 dB以上のモードでは、音に反応しないこともあったので、それぞれの場面でモードを切り替えて使うと、効果的だと思いました。」と、使った感想を話してくれました。

また、2年生のNくんからは「音の高い、低いはわからないけれど、大きい音がしている、ということはこの機械からわかるので、体育館の集会などで大事な話をしているときにこれを身につけていると、もし聞き落としたときでも、話が続けているんだな、と分かります。便利な使い道を探してみたいです。」とこの機器を触って、活用するアイデアを考えていました。今後、生徒と一緒に難聴学級で使い方を考えていきます。

◆◆◆◆◆ ◆◆◆◆◆ ◆◆◆◆◆ ◆◆◆◆◆ ◆◆◆◆◆ ◆◆◆◆◆

## 聴力検査中止へのお詫びと口腔言語検査のお知らせ

9月27日(金)に予定していた、専門家による聴力検査が急遽中止となったことを改めてお詫びいたします。3年生は期末考査の後の11月15日(金)期末考査後、2年生は来年2月27日の学期末考査後での検査の日程を再度設定しております。検査当日は生徒が難聴学級に残ることをご承知おきください。

また、10月23日(水)に口腔言語検査を行います。授業を抜けての参加となってしまいますが①口の動きの視診 ②発音のチェック ③物語の説明を5分程度で行うものとなっております。参加を希望される場合は、難聴学級までご連絡ください。